

あの地獄のような中越大地震災から一年がたちました。はじめであんなに大きな地震をけい験をしたのでこあかつたです。しかしこの震災から一年、ぼくたちは大きく進歩してきたと思います。まず、いろいろな学校から、または人からたくさんの物資をいただき、助け合いということ学びました。次は、たびたびぼくをおそう余震。一回震度五のがきて外で味つけしていないご飯を食べました。そ

のそぼくなくない験からがまん強さを学びました。最後に、地震に負けない標語や、町校元氣祭などみんなで心を一つにして団けつするつまり団けつ力を学びました。

死者は出てしまいましたがこの地震があつてよかつた面もあつたのではないでしようか。大切な人を失なう悲しさ……しかしそれだに打ち勝つて生きていこうと思ひました。

これからは、二十一世紀の子供達の時代です。だからこそ力を合おせ生きぬことう思ひました。